

## ワイン特区 八街市の特産品として地域ブランドの価値向上。持続可能な地域経済の創出へ 八街産ワイン「生産拡大・品質維持・ブランド化の推進」のため、2つの設備投資を決断 4度目のクラウドファンディングに挑戦

株式会社山本ファーム（本社：千葉県八街市、代表取締役 山本博幸）は、八街市で祖父から譲り受けた農地を引き継ぎ、14年間ぶどう栽培に取り組んで参りました。当初は自社のぶどうを委託醸造し、ワインを製造しておりましたが、2021年 千葉県初、国のワイン特区認定制度を活用し、酒造免許を取得。「Sawa Wines」が誕生しました。

「Sawa Wines」は、八街市小谷流という地域でぶどうをひとつひとつ丁寧に栽培し、小規模ながらこだわりのワインを醸造するワイン農家を目指しています。そして栽培から醸造まで一貫通貫した“6次産業化”を展開することで、千葉県、八街市の地域貢献、地域経済活性化を果たして参ります。

この度、ワイン醸造5期目を迎えるにあたり、八街産ワインの「生産拡大」「品質維持」及び「ブランド化の推進」の取り組みを強化するため、2つの設備投資をいたします。1つ目は八街産ぶどうの収穫量を確保するため「ぶどう圃場に雨よけ設備を新設する」こと、2つ目はワイン醸造量を確保するため「ワイン貯蔵タンクを増設する」ことです。これらの設備投資費用 300万円を調達するため、4回目のクラウドファンディングに挑戦します。



株式会社山本ファーム  
Sawa Wines  
代表取締役 山本博幸

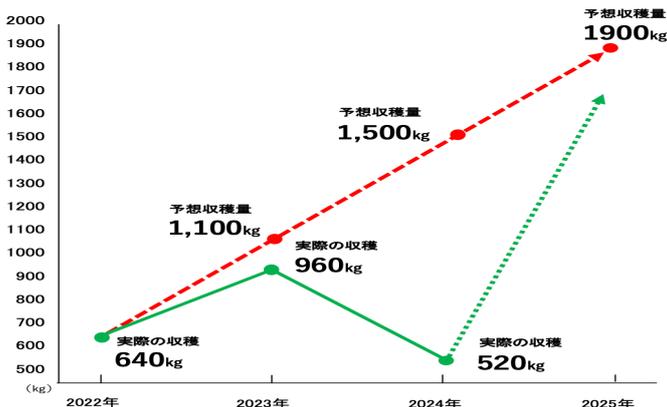
### 1) 設備投資の背景

①八街産ぶどうの収穫量を確保するため  
「ぶどう圃場に雨よけ設備を新設する」



病気のリスクを減らし、予想している収穫量に近づけ  
ワイン醸造本数を確保したい。

ワイン特区制度を活用し醸造免許を取得しているため、認定を受けた自治体で栽培したぶどうを原材料としてワイン醸造を行わなければなりません。地域の特産品を謳えるメリットがある一方、雨による病気（写真参照）や天候によって原材料であるぶどうの収穫量が確保できなかった場合、「ワインの生産量が減ってしまい」大幅な収益減」というリスクを背負ってしまいます。

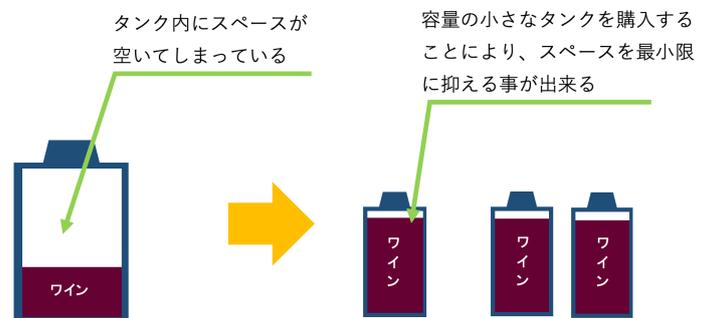


②ワイン醸造量を確保するため  
「ワイン貯蔵タンクを増設する」



容量の小さなタンクを数本追加することにより、  
少量でも高品質なワイン作りが可能となる

苗木からワイン用のぶどうが収穫できるまで、3~4年かかります。また、一定の収穫量が確保できるまでに、7~10年程度の時間を要します。Sawa Winesでは現在育成中のぶどうの樹（品種）があり、少量でワインの仕込みをする必要があります。しかし現状大型（写真は500リットル 大型タンク）のタンクしかなく、タンク内にスペースが空いており、空気を多く含みます。容量の小さなタンクを補充することにより、空気のスペースを最小限に抑えワインの品質を向上させることに繋がります。



## 2) Sawa Wines 挑戦のあゆみ

これまでクラウドファンディングに3回挑戦し、168名 2,103,000円ご支援いただきました。

1回目は「希望のワインプロジェクト」です。

ぶどう栽培を開始し10年経過した2019年9月9日。千葉県に上陸した台風15号と、その後大量発生したスズメバチにより、収穫間近のぶどうを7割廃棄するという甚大な被害を受けました。荒れ果てた畑を見て、絶望しました。途方に暮れる中、クラウドファンディングで支援を募り、目標金額の4倍を超えるご支援をいただくことができました。いただいた応援メッセージは今でも忘れておりません。

2021年、ワイナリー設立を見据えていたので、ファンの皆様とプロセスを共有するため、2回目「薔薇の樹オーナープロジェクト」、3回目の「ぶどうの収穫体験プロジェクト」にも挑戦しました。

2020/1/30～2020/2/29

希望のワイン



2021/2/1～2021/2/28

薔薇の樹オーナー



2021/5/29～2021/6/27

ぶどうの収穫体験



2021年10月

ワイナリー設立



災害・復興支援

ワイナリー設立に向けて：ファンとの交流

ファンとの交流

## 3) 4回目のクラウドファンディングに挑戦

千葉県八街市にあるワイナリーとぶどう畑。ワイナリーには小口で仕込める醸造のタンクを増設したい。

そしてぶどう畑には雨を防ぐ雨よけのビニールの屋根を設置したい。

5期目を迎えるワイナリーが、原料ぶどうとワインの更なるクオリティアップを目指して今回4回目のクラウドファンディングに挑戦します。

### プロジェクト名

ぶどう畑に雨よけ設備を設置して、タンクも増設し  
もっと美味しいワインを造りたい！

<募集サイト> CAMPFIRE

<URL> <https://camp-fire.jp/projects/view/812792>

<応募概要>

応募期間：42日間 2025年1月18日(土)～2025年2月28日(金)

目標：支援金額 300万円 (All-in 方式)



ぶどう畑に雨よけ設備を設置して、タンクも増設し、もっと美味しいワインを造りたい！



## ■会社概要

【社名】株式会社山本ファーム

【所在地】千葉県八街市小谷流887-1

【代表者】代表取締役 山本博幸

【創業】2018年3月

【事業概要】ぶどう栽培・ワイン醸造・販売、特産品の販売

【URL】 <https://www.sawawines.com/>



本件に関するお問い合わせ先

株式会社山本ファーム (PR事務局：幕張PLAY株式会社 Local Accelerator 内)

広報・PR室：石井貴美子・秋山菜摘

携帯：090-2425-4923 Mail: [m-play@makuhari-play.jp](mailto:m-play@makuhari-play.jp)

Sawa  
Wines